

計画の範囲内に信用コストを収め、いかに極小化するか。金融機関が個人ローンに求めるテ
ーマは貸付金の積み上げから収益の拡大へとシフ
トしている。アルファ債権回収は回答の一つとし
て、代位弁済の抑制で収益増を実現する「個人向
け延滞債権回収受託サービス」を金融機関に推進
している。勝間美継(みつづ)社長に同社の利用
メリットや推進状況を聞いた。



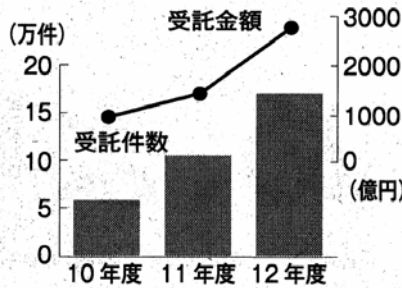
勝間美継社長

個人ローンの初期延滞債権の回収受託に力を入れている。「通常、金融機関の無担保個人ローンについて回収を代行し代弁発生を
防ぐことで、委託先がコ

社などの保証は、代位弁済額の増減がその翌年の保証料率にスライドする形での契約が多い」

アルファ債権回収 勝間美継社長

アルファ債権回収の受託推移



「他にも当社に回収を委託するメリットは多い。延滞比率が下がれば、営業店の回収負担の軽減や人件費の削減に
かわえ、貸倒引当金の戻し入れなども期待できる」
実績はどうか。

「ある金融機関では当社に委託後1年で、無担保ローンの代弁率が前の年から4割下が
り、億単位で保証料の支払いを減

「ある金融機関では当社に委託後1年で、無担保ローンの代弁率が前の年から4割下が
り、億単位で保証料の支払いを減

代弁抑制で収益増を支援

▽アルファ債権回収 新生銀行グループ入りを機にフロンティア債権回収(現エム・ユー・フロンティア債権回収)の小口無担保債権の回収実務を担ったアプラスが2006年3月に設立。資本金5億円。法務大臣許可101号。

その後借入れが起こせ 交渉中だ」
「100行を超える地
は受けず済む。顧客を守
る」という意味で、金融機
関にも大きなメリットが
あるはずだ」
「現在の受託先は、
「佐賀共栄銀行、高知
銀行、香川銀行、愛媛銀
行の4行。保証会社では
四国総合信用のほか、日
本学生支援機構による奨
学金の求償権の回収も受
託している。現在は10数
行と秘密保持契約を結
んでいる」